

# 第2回ペタンク大会 「なんでも会」(下組)が優勝

## 3位にはなんと小学生の3人が快挙

### 来年度から東広島市長スポーツ大会に採用 ペタンクの良さを広げてゆきたい

自治協  
体育振興部会



優勝した山中道吏さん、清水進さん、森田正雄さん(左から)

この大会は、ニュースポーツ「ペタンク」競技が来年度から東広島市民スポーツ大会に採用されることとなり、住民の皆さんに広く知っていただくために開催されたもの。今回の参加者は、小学生から高齢者の方まで幅広い世代の方で、人数も前回の2倍の48人の参加が得られた。

参加者は、最初にルール説明を受けた後、1チーム3人の16チームでトーナメント方式により勝敗を決した。前回参加された方や事前に練習された方もあり、工夫した投法も見られ、どの試合も白熱した試合となった。特に、優勝した森田さんチーム(なんでも会)は、場面により投法を変え相手の球をはじく等多彩な攻めとチームワークで勝利を手にした。



第3位の広瀬陽清くん、小笠原陽希くん、小笠原滯司くん(左から)

また、小学生の小笠原くんチームは、1回戦で負けながらも練習の成果を発揮。前回優勝した大人のチームも破るなど素晴らしい粘り強さで勝ち進み堂々の3位を確保した。



森田さんチームの投球

最後に、主催した中曾部会長は、「コロナ禍で開催できるから心配



ベストショットに喜ぶ小笠原くんチーム



激励する高垣市長

でした。今日、子どもさんから高齢者の方まで一緒に楽しんでおられ、やって良かったと思います。今後もペタンクの良さを広げてゆきたいと思えます」と述べた。



留意事項等打合せをする見守り隊員

参加者は、2班に別れ約1時間「あいさつ・声かけ・見守り運動」の職を掲げ、出会った方に運動のチラシと促進グッズを渡し、「あいさつ運動に協力を」と声をかけるとともに路上のゴミも回収して歩いた。



声をかけながらチラシとグッズを渡す隊員

### あいさつ・声かけ・見守り 夢ひろい 歩こう会 実施 団地内をパトロール

八本松みなみ地区福祉会  
八本松福祉会

11月20日(土)9時から近所パトロール見守り隊員24人の参加を得て、当福祉会のエリア内をパトロールする「あいさつ・声かけ・見守り」の普及拡大運動を行った。

多くの住民の皆さん(約22名)に声掛けすることが出来るとともに、空家の多さ、たはこの吸い殻の多さ等の気づきが報告された。また、今後も2カ月間に1回のペースで運動を継続。次回からは、スローガンを唱和しながらパトロールし、活気のある普及活動にするつもりであった。

# 子ども安全の日「あいさつ、声掛け、見守り運動」とコラボで 子どもたちも元気にあいさつ

## 笑顔で登下校できる 学校づくりに応援を

自治協  
青少年  
協成部会

自治協青少年育成部会(部会長 中森幸恵)は、11月19日(金)早朝、八本松小学校旧グラウンドで恒例の「子供安全の日」のセレモニーを行った。



元気にあいさつする児童と「あいさつ、声掛け、見守り運動」の幟をもって応える見守りの方

この取組みは、日頃子どもの見守り活動に携わっておられる方々が集まり、17

年前に安芸区矢野西で発生した「木下あいらちゃん」事件を思い起こし見守り活動継続の力にしようとするもの。

今年、自治協福祉部の「あいさつ、声掛け、見守り運動」とコラボでの開催となり、登校時に子ども達と見守りの方の「おはようございます」の挨拶が元気に交わされていた。

セレモニー(参加者約70人)では、八本松小学校区防犯パトロール隊長の大道博夫さんが「地域の絆をもって子ども達の安全と笑顔を守ろう」と決意表明。また、土肥美由紀八本松小学校長は、

「皆様のおかげで本年も子ども達は笑顔で登校し、元気な姿で帰宅することができました」と謝辞を述べるとともに、「今後、小学校周辺では多くの工事(駅前土地区画整理事業等)が始まります。引き続き、子どもたちが笑顔で登下校できる学校づくりに応援していただくようお願いいたします」と述べ、セレモニーを終了した。



シュプレヒコールで見守りの決意を高める参加者

小学校  
あいさつ運動

## 児童のあいさつに変化

### 率先して元気な声であいさつ

自治協  
福祉部会

八本松小学校(校長土肥美由紀)は、12月13日(月)児童会が企画した「あいさつ運動」(強化週間 13日から5日間)を開始した。

児童会の取組に八本松自治協福祉委員会(信国武登委員長)も役員を参加させ応援している。

おじぎをしながらの挨拶に応える自治協の西本さん(右)



この取組みは、今年度八本松住民自治協議会と学校運営協議会が推進する「地域総ぐるみあいさつ・声かけ・見守り運動」と歩調を合わせたもので、今回は6月に実施して以来今年度2回目。こうした見

守りの方々の「おはようございます」の挨拶が元気に交わされていた。

初日の13日、午前中の休憩時間に8人の児童会委員(5年生)と応援に駆け付けた自治協の土久岡会長と西本事務局長は、あいさつ声掛け運動のタスキをかけた見守りの方々に「おはようございます」と挨拶をしながら巡回。その姿を見守りの方々は、巡回する児童会委員等に率先して「こんにちは」と礼をしながら元気な声であいさつが多見られ、前回(6月)より児童のあいさつする気持ちが大きくなって



元気な声であいさつする児童(教室で)